令和３年３月２３日
国土交通省 中部地方整備局
中日本高速道路株式会社 名古屋支社
名 古 屋 高 速 道 路 公 社

記者発表資料

C2 名古屋第二環状自動車道　名古屋西 JCT～飛島 JCT

2021年5月1日（土）15時に開通します！

名古屋第二環状自動車道（名二環）名古屋西 JCT～飛島 JCT につきまして、開通日時が 2021 年 5 月 1 日(土)の 15 時となりましたので、お知らせいたします。

開通区間について　～名古屋第二環状自動車道の概要～

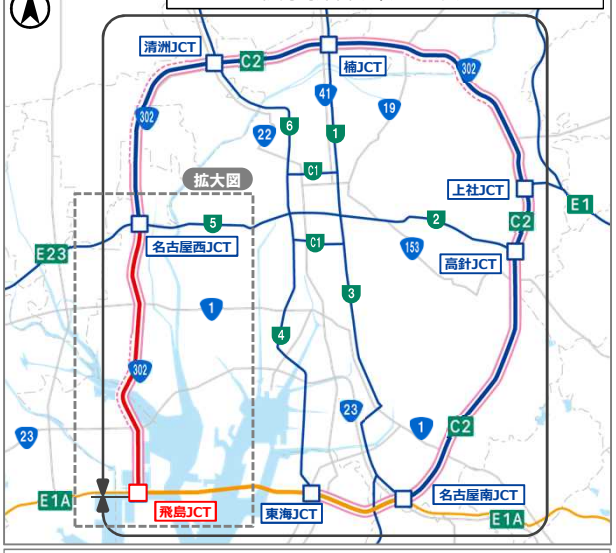
別紙1

■名古屋第二環状自動車道（名二環）は、名古屋環状２号線の専用部を構成する延長54.3kmの高規格道路です。
■このうち、名古屋西JCT～飛島JCT（延長12.2km）について、この度2021年5月1日に開通となり、名二環は、全線開通します。

名古屋第二環状自動車道（名古屋西JCT～飛島JCT）の位置図・断面図

全体図

名古屋環状２号線　66.2km
一般部：国道302号　延長58.6km
専用部：名古屋第二環状自動車道　延長54.3km
伊勢湾岸自動車道　延長11.9km

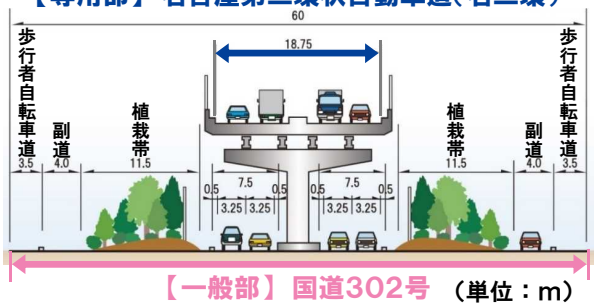


凡　例
- 名古屋第二環状自動車道（今回開通）
- 名古屋第二環状自動車道（開通済）
- 伊勢湾岸自動車道（名古屋環状２号線）
- 国道３０２号（事業中）
- 国道３０２号（開通済）
- その他の高速道路
- 伊勢湾岸自動車道（その他の区間）
- 主な国道など

拡大図

名古屋環状2号線　断面図

【専用部】名古屋第二環状自動車道（名二環）



【一般部】国道302号　（単位：m）

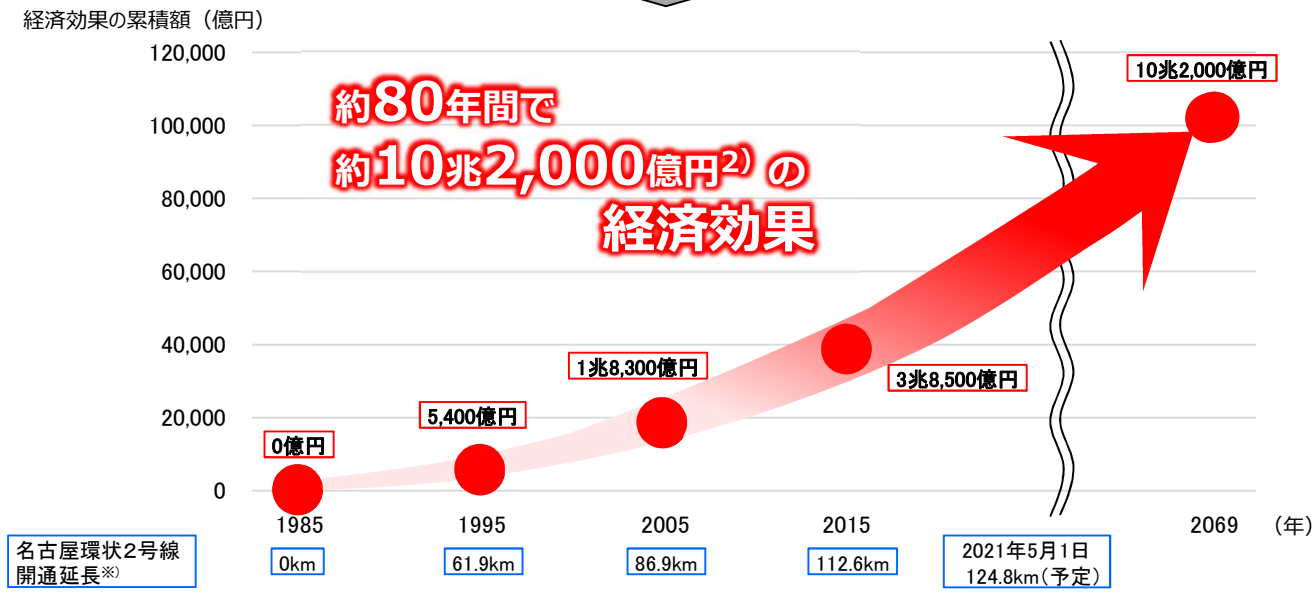
中京都市圏の経済効果発現に寄与

別紙2

名古屋環状2号線の整備による経済効果

- 名古屋環状２号線の開通による経済効果は沿線・非沿線エリア[1)] に広がっている。
- 名古屋環状２号線の全線開通により、約80年間で約10兆2千億円[2)] の経済効果が見込まれ、中京都市圏の地域経済の発展を促進。

中京都市圏への経済効果



1）沿線エリア：名古屋市（北区、西区、中川区、港区、守山区、緑区、名東区、天白区）、春日井市、東海市、大府市、清須市、あま市、大治町、飛島村
非沿線エリア：愛知県（上記の市区町村以外）、岐阜県南部、三重県北勢地域

2）応用都市経済モデルを用いた試算で、設定条件に基づき1988年から2069年の82年間に中京都市圏にもたらされる現在価値化された便益の累積額。

※名古屋環状２号線の開通延長は名二環、伊勢湾岸自動車道、国道302号の合計値

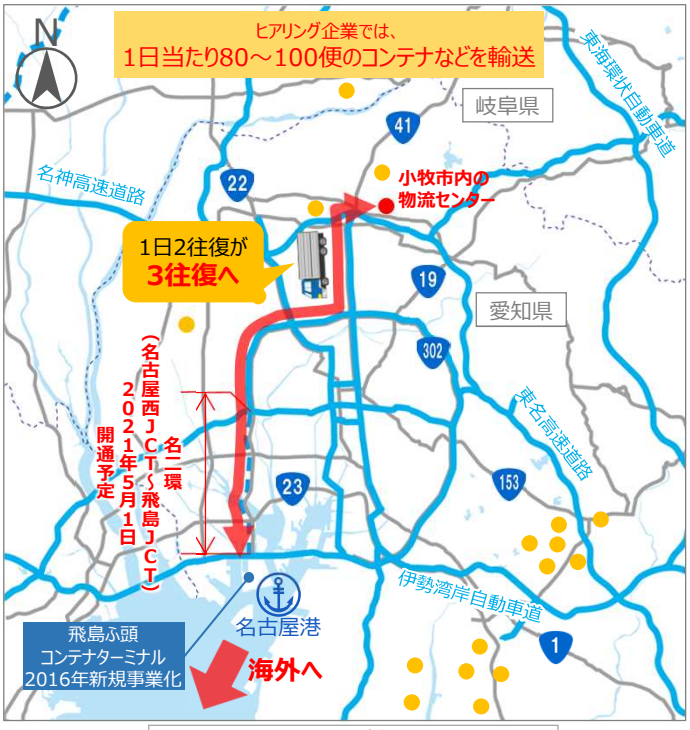
出典：三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社「政策研究レポート(2018.3.6、2017.8.22)」

名古屋港への物流効率化に寄与

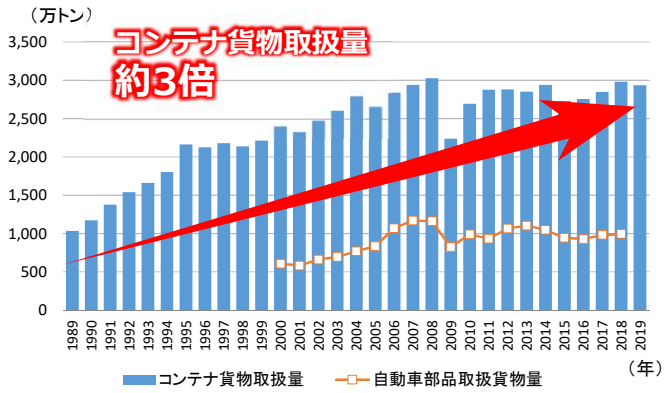
別紙3

名古屋港のコンテナ貨物

名古屋港への物流の動き



飛島ふ頭のコンテナ貨物取扱量の推移

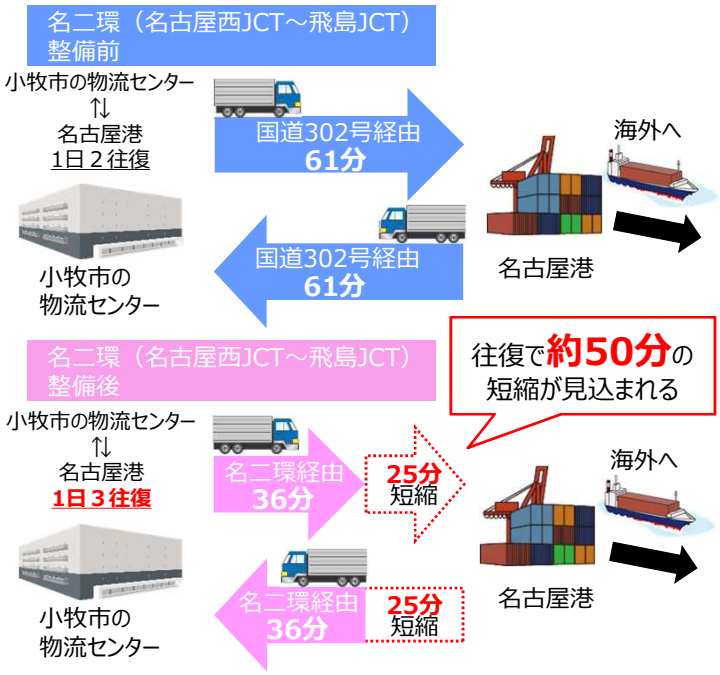


出典：名古屋港管理組合「名古屋港統計年報」
※公表されている自動車部品貨物取扱量は2000年からのみ

- 名古屋港飛島ふ頭のコンテナターミナル整備により、海外向けのコンテナ貨物取扱量は、約20年で3倍に増加。また、飛島ふ頭取扱コンテナの約4割が小牧・岐阜方面へ輸送。
- 名二環（名古屋西JCT～飛島JCT）の整備により、所要時間が短縮され、小牧市~飛島ふ頭間の物流の回旋数が増加（1日2往復→3往復）と物流が効率化。
- 名古屋環状２号線全線開通と飛島ふ頭のコンテナターミナル整備※で、物流機能の強化による相乗効果の発揮が期待。

※飛島ふ頭のコンテナターミナル整備：水深15m岸壁（耐震）

名古屋港への物流のイメージ



所要時間短縮により、2往復⇒**3往復**

※名二環（名古屋西JCT～飛島JCT）の所要時間は設計速度（60km/h）にて算出
国道302号の所要時間は平成27年度全国道路・街路交通情勢調査結果より算出

企業の声

飛島ふ頭と小牧市の物流センター間で、1日当たり80～100便のコンテナなどを輸送しています。

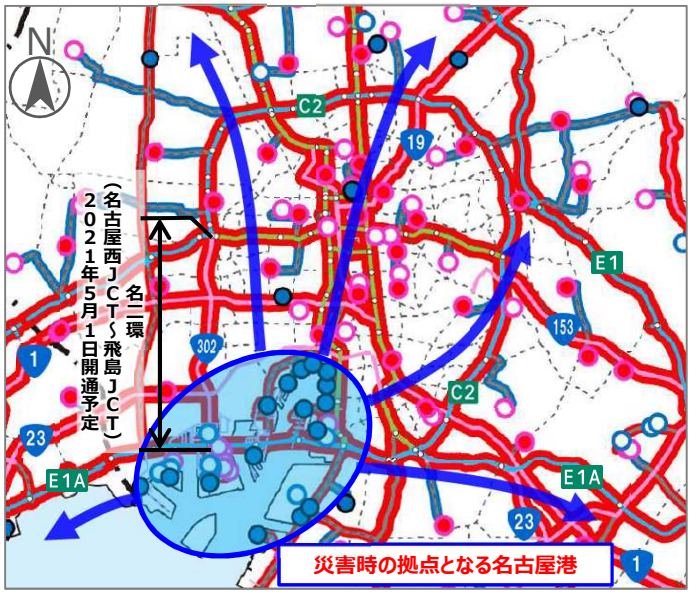
トラックドライバー不足を補うため、物流の効率化を検討しています。名二環（名古屋西JCT～飛島JCT）の整備により、1日の回旋数が2回から3回に高められます。

[企業ヒアリング結果より]

名古屋港との連携による地域防災力の向上

別紙4

災害時の名古屋港からの物資輸送



凡 例

【重要物流道路】 重要物流道路　代替・補完路

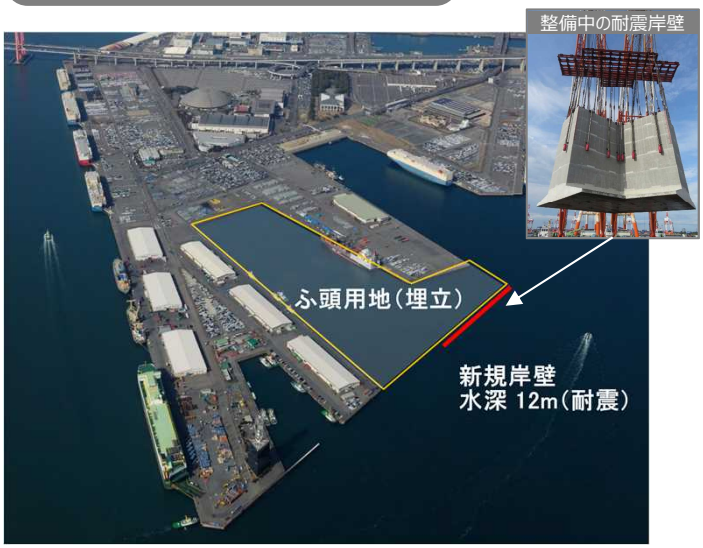
【連絡する拠点】

重要物流道路	都市（地方中核都市等）	●
	空港・港湾・鉄道貨物駅（拠点空港、重要港湾、コンテナ取扱駅等）	
	物流拠点（トラックターミナル、工業団地等）	○
代替・補完路	都市（市区町村の役場）	●
	防災拠点（備蓄基地、総合病院等）	○

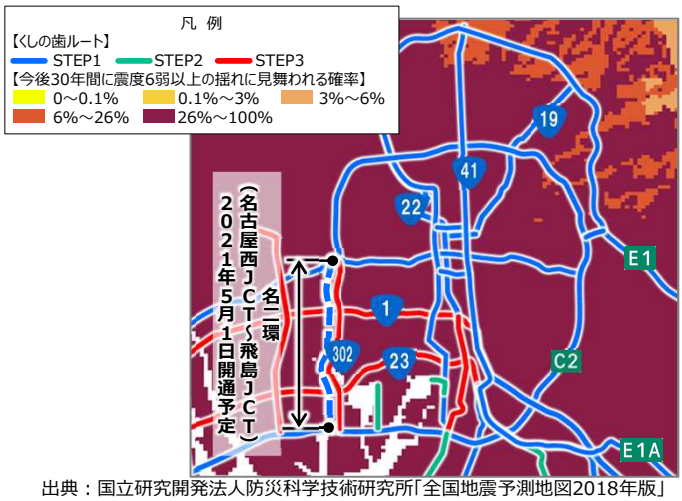
出典：国土交通省「重要物流道路位置図」

- 名二環（名古屋西～飛島）は、強震動予測地域（震度６強以上）や、海抜ゼロメートル地帯など、地震による被災や津波浸水リスクの高い地域を通過する高規格道路。
- 災害に強い名二環（高規格道路）と防災機能強化が進む名古屋港（防災拠点）の連携により、被災地への迅速な緊急支援物資の輸送が可能となるなど、地域防災力が向上。

金城ふ頭の耐震岸壁の整備



巨大地震発生確率と海抜ゼロメートル地帯



出典：国立研究開発法人防災科学技術研究所「全国地震予測地図2018年版」
中部地方幹線道路協議会　中部版「くしの歯作戦」(令和2年6月改訂版)

出典：国土交通省「色別標高図」
中部地方幹線道路協議会　中部版「くしの歯作戦」(令和2年6月改訂版)